



三同教だよ

2022(令和4)年8月

No.19

三同教は、人権尊重のまちづくりを市民のみなさんと進めています。

「住民学習会」へのおさそい

学習会参加で

心のポイントがたまる!

「感動」ポイント

「気づき」ポイント

「出会い」ポイント

住民学習会に参加してみませんか。

この2年間は、新型コロナウイルス感染症の広がりにより、住民学習が中止になったり家庭での学習に切り替わったりするなど、対面での学習が十分できませんでした。しかし、今年度は、感染対策をしながら実施する自治会が増えています。

学習会に参加して「映画に感動しました」「人権に気づきました」「地域のひととの出会いが嬉しかった」との参加された感想を多くいただいています。

住民学習のQ&A

Q 目的は何ですか？

A 人権が尊重され明るい住みよい社会の実現です。

Q 誰が推進しているのですか？

A 自治会役員、社会教育推進委員、人権教育指導員、各種団体が地区に人権教育推進協議会（地推協）を組織して実施しています。行政・教育機関の人たちが指導者として参画しています。運営主体は住民です。

Q いつ、どこでしているのですか？

A 7月ごろから夜間、昼間に市内10地区の各公民館や隣保集会所などでしています。

住民学習のことを

教えてください



地区別住民学習実施計画

地区	実施時期	学習方法
三木	7月～11月	★啓発DVD活用
三木南	8月～11月	「夕焼け」など
別所	8月～10月	
志染	8月～9月	★講演
細川	7月～10月	
口吉川	8月～9月	★話し合い
緑が丘	8月～12月	
自由が丘	7月～12月	★参加体験学習
青山	11月～1月	
吉川	8月～1月	★その他

Q どのような学習しているのですか？

A 昨年度、住民学習に参加した人は約3500名に上ります。最近の人権テーマは、8050問題（ひきこもり）、多文化共生（外国人との交流）、子どもと人権、障がい者と人権、同和問題など様々です。どの問題も身近なこととして話し合われ、深い学びに繋がっています。今年は、ヤングケアラーを取り上げています。家族の問題でなく社会の問題として捉える視点について一緒に考えてみませんか。三同教は、住民学習を活動の重要な柱として位置づけ、講師派遣や学習の進め方や資料・DVDの提供などを行っています。大いにご活用ください。

問い合わせ先：三木市総合隣保館内TEL82-8388

「じんけん・こころの小窓」

バックナンバーの紹介



お母さんと赤ちゃん、
その周りを取り巻く
すべての方の笑顔のために

なおみ助産院の取組

前向きに自分らしく
～学校に行きづらいお子様と
その親御さんの居場所づくり～

S-BASEの取組

あなたがいるから
あったかい



笑顔いっぱい 心安らぐ
居場所づくり
～一人一人の「できる」に

スポットを当てて～

就労継続支援 B 型事業所
つばめのお家の取組

多文化共生教育と日本語指導
～すべての子どもが幸せを感じ
られる学校をめざして～

三樹小学校の取組

ご家庭で

学校で

住民学習など
学習の機会に



ぜひお聞きください。

じんけん・こころの小窓では、人と人とのつながりや一人一人の心を大切にされているさまざまな取組や話題を放送しています。ホームページでは、これまでの放送を聞くことができます。



FM みっきい 76.1 MHz

第1・2水曜日 12:30～

【再放送】第1・2土曜日 8:15～

第3・4水曜日 12:30～

【再放送】第3・4土曜日 8:15～

※第5水・土曜日は、第3・4水曜日分を放送

